

メモラとデリバリー

メモライズ

10 回のリライトより 1 回の完璧なメモラ

メモライズは自信の源。

何のジェスチャーも考えていなくても、メモラが完璧であれば自然とジェスチャーが出てくる。

アイコンタクトができる。姿勢が伸びる、声ははっきり出る。

リライトはスピーチの基本だけど、メモライズは礼儀。

運営員の努力で成り立っている大会でメモライズしないというのは

せつかくの出場のチャンスを無駄にしているのと同じ。

● **メモライズのコツ**

1. 文頭を覚えておくこと。パラグラフの最初が飛んでしまうことが多い。

次のパラグラフの最初の言葉がすぐに頭に出てくるようにしましょう！

2. ジェスチャーとともに覚えよう。

ジェスチャーをつけるとからだ全体でメモライズすることになるので忘れない。

頭では忘れても身体が覚えている。ジェスチャーが出てきて思い出すこともある。

デリバリー

● **語尾を上げない**

英語の語尾を上げがちな日本人はいたるところで Q を投げかけている？

However ↑ やスピーチの中の一文の語尾が知らずに上がってしまう。

Q 以外はすべて下げよう！

● **無駄なジェスチャーをしない**

具体名詞にはジェスチャーを控えて、本当に大切なメインクレームにだけジェスチャーをしよう

● **ポーズをとる**

間をとることで文章に区切りや抑揚やリズムをつけよう

● **リエゾンをマスターする**

water がワーターであるようにいたるところにリエゾンは存在する。